

おかえりなさい、リリアン (1989)

SHE'S BEEN AWAY

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1990/10/20

公開情報 シネセゾン

【キャッチコピー】

わたしが、“わたしとして生きる”ってどういうことですか

【解説】

ハリエットは恵まれた夫を持ちながら、自分の個性を押し殺した生活を送っていた。そんなおり、60年の間、精神病院で過ごしていた叔母リリアンが、ハリエットの家庭にやってくる。妊娠したハリエットはイライラが高じ、家を出ることになったが、リリアンも彼女と同居すると言い出す。タイプの異なる二人の女性が、互いの存在によって、本来の自分を取り戻していく姿を描いた、感動的なヒューマン・ドラマ。主演の二人、P・アシュクロフトとG・ジェームズは、89年のヴェネチア映画祭で最優秀女優賞を得た。

【クレジット】

監督	ピーター・ホール	Peter Hall
製作	ケニス・トロッド	Kenith Trodd
脚本	スティーヴン・ポリアコフ	Stephen Poliakoff
撮影	フィリップ・ボナム＝カーター	Philip Bonham-Carter
音楽	スティーヴン・エドワーズ	Stephen Edwards
出演	ペギー・アシュクロフト	Peggy Ashcroft
	ジェラルディン・ジェームズ	Geraldine James
	ジェームズ・フォックス	James Fox